

佐賀大学 令和元年度夏休み学童保育 with カッチー教室 開催

佐賀大学ダイバーシティ推進室は、教職員のワークライフバランスの充実と大学の資源を活かした『学童保育』の可能性を模索する目的で、「夏休み学童保育 with カッチー教室」を小学生の夏休み期間中である7月24日（水）～26日（金）までの3日間、実施しました。

近年、共働き家庭の増加により、就学児童は放課後および長期休みの過ごし方に課題を抱えるようになっております。学内で学童保育を実施することは、安全な居場所づくりの確保、保育場所が学内にあるため、出勤の際に子どもと一緒に連れてきて、退勤後はすぐに迎えに行くことができる利便性、子どもが保護者の勤務先を身近に感じる機会となる等、多くのメリットがあります。

今年度の参加児童総数は41名でした。申込者（保護者）は35名であり、①教員15名・職員20名、②男性8名・女性27名、③本庄キャンパス所属23名・鍋島キャンパス所属12名と、多くの教職員にご利用いただくことができました。

学童保育は7時30分から18時30分まで行いました。小学校が異なるため、最初はよそよそしかった子どもたちですが、朝の学習時間、お弁当、教育実習生との触れ合いを通して、慣れることができました。

また、学童期間中は「カッチー教室」とし、学内の教員や学生による6つのプログラムを実施しました。

7月24日（水）

朝の会 ダイバーシティ推進室副室長 荒木より、佐賀大学についての説明がありました。



カッチー教室Ⅰ 木工芸を体験しよう

芸術地域デザイン学部 井川健 先生

彫刻刀の使い方を教わりながら、豆皿を作りました。最初はおそるおそるだった子どもたちも、井川先生や学生さんのアドバイスを得ながら、だんだんコツをつかんで、自作の豆皿が完成しました。



カッチー教室Ⅱ 海についてどれくらい知ってる？

学生サークル 環境教育班 えこいく

子どもたちに自然や環境の大切さを教える取り組みを行っている、学生サークル「えこいく」より、ごみの分別ゲーム、海に関するクイズと、子どもたちを飽きさせないたくさんの講義を行いました。中でも、ちりめんモンスター（ちりめんじゃこに混じった海にすむ魚や生き物のこと）を探すゲームは、稚魚、タコやイカ、貝の仲間などをみつけ、大盛り上がりでした。



会の最後にはカッチーくんが遊びに来てくれました。
質疑応答の後、記念撮影をしました。



7月25日（木）

朝の会 学生サークル「ぞうさんのWa」の学生さんによる手遊びを行いました。



カッチー教室Ⅰ ドクターヘリ見学会

医学部附属病院高度救急救命センター 阪本雄一郎 センター長、三池徹 先生

佐賀県の救急医療やドクターヘリについて説明を受けた後、ドクターヘリ運行管理室とヘリポートを見学しました。堂々とした佇まいのドクターヘリ。最新の医療機器が積み込まれている機内に乗せてもらうこともでき、子どもたちは大興奮でした。医療現場で戦う医師やフライトナース、操縦士とも自由に話すこともできました。



カッチー教室Ⅱ デジタルイラストの世界に入ってみよう！

クリエイティブ・ラーニングセンター 古賀 崇朗 先生 他

Web アプリでカッチーくんをつくりました。各自各々、色とりどりのカッチーくんができあがりました。

次に同センターの最新のコンテンツ、インタラクティブ VR キャラクター柴犬の「柴田君」となぞなぞ大会をしました。最後は柴田君がどのように動いているか、舞台裏を見学しましたが、「柴田君」の正体が、モーションキャプチャスーツを着たクリエイティブ・ラーニングセンターの永溪晃二先生であったことがわかったと、驚きの声が上がっていました。



7月26日（金）

朝の会 渡孝則理工学部長より、セラミックスの演示実験を行いました。
ファインセラミックスには、照射された光を吸収し、異なる波長（色）の光を発生させる特徴があります。その変化を目の当たりにした子どもたちは真剣そのもの。「すごい!」「どうしてこうなるの?」と不思議そうにみていました。



カッチー教室 | 遊びで学ぶ異文化理解

全学教育機構 中尾友香梨 先生

中国、インドネシア、ベトナムからの留学生とともに、彼らの母国での伝統的な遊びを4つ行いました。どの遊びも、日本では聞きなれないものばかりでしたが、子どもたちはすぐに理解をし、全身を使って走り回り、たくさんの汗をかきました。留学生への質問コーナーも設けられ、他国の文化に触れることができました。



カッチー教室Ⅱ 植物観察教室～葉っぱのキーホルダーを作ろう！～

農学部 辻田有紀 先生

同じように見える葉っぱにもさまざまな種類があることを学んだあと、顕微鏡を覗いてクイズに答えたり、雑草のカタバミを使って硬貨をみがくなど、子ども目線で「科学」を学びました。葉っぱを使ったキーホルダーやしおり作りもあり、出来上がった後は、新しくできた友達同士で自分の作品を見せ合う姿がみられました。



3日間、無事に終わることができました。
 学童保育終了後には、子どもたちに日記を書いてもらい、ご協力いただいた先生方にお渡ししました。

木工芸を体験してみよう

7月 24日

〇わたしは、みんなとやるまえは、
 学校でやたことあるからかんたん
 かな？と思っていけれど、やってみると
 とても大変だった。たけれども、なんでも
 が知れたら、いままでよりがでたりな
 る。とても勉強になりました。みんなや
 りし、わたさんの木の彫削などを見て、また

名前 ()

海についてどのくらい知ってる？

7月 24日

つみのぶんべで
 はっがりっくくると
 しよよかたです。
 ぐみまどししたらへる
 のかな？うみでた
 つみほちゃんともこか
 えってかみじだうともも

名前 ()

ドクターヘリ見学会

7月 25日

ドクターヘリを息んげん
 にいきました。犬まこはへり
 の中には、ワンのれまです。
 じそく、250キロで、はし
 ります。ドクターヘリは、
 自動そつごもでまます。ド
 クターヘリは、すべいな、と思いき

名前 ()

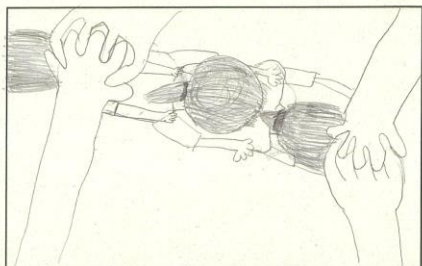
デジタルイラストの世界に入ってみよう

7月 25日

デジタルイラストの世界に入。てみよう
 では、佐賀大学のマスコットキャラクターの
 41くんもパソコンのキーボードのキーで
 ました。最初は、41くんは、思ってたほど、だんだん
 楽しいな、と、思いました。まじ、たことは、さう
 けられるし、ばらばら、のまじ、アスキー、を、まける
 事、心、また、が、まじ、た、り、な、と、思、い、ま、し、た。

名前 ()

遊びで学ぶ異文化理解



7月 26日(月)

今日は、外国の遊びを

して、楽しかったです。とても楽しく

たのは、「ゴビキのり」でした。

なせなら、しほをとりながら歩

るところが楽しかったです。2番目は、

「人間、ちえほどく」が楽しかった。なせ

なら、ちえほどくをやるのは、楽しかった

名前()

植物観察教室



7月 26日

わたしは、7月26日に、植物

かんせい教室で、いろいろしまし

た。その、いろいろの中で、しおり

と、「ギョホルター」が一番楽しかった

です。「ギョホルター」では、もみい

といちやうをかきました。しおりは、

すごくかわいい心の形の葉をつりました。

名前() また、行きます。

佐賀大学ダイバーシティ推進室では引き続き、教職員のワークライフバランスの充実に
向け様々な活動に取り組んでいきます。